



禅寺雑記帳

◆今年もお盆となりました。年々夏の暑さが厳しくなっています。元気な人の命をわずかな時間に奪ってしまう熱中症にはくれぐれも気をつけましょう。

◆元旦に発生した能登半島地震で被災された、私達と同じ臨濟宗の吉祥寺の和尚様が先月、建長寺で二日間に渡って講演されました。この様子は建長寺の公式ホームページから視聴可能です。明日は我が身、実際に地震に遭うとどんな事になるのかを教えてください。貴重なお話ですので是非ご覧頂きたいと思えます。携帯電話（スマホ）でも見ることが出来ます。

◆吉祥寺は創建が西暦一三〇〇年の古刹、震源地から四キロと近く、凄まじい揺れで本堂は倒壊は免れたものの漆喰の壁は全て崩れ落ち建物も傾いているそうで、正直再建は無理と思っっているとの事でした。

た。なんとかならないものかと思えます。

◆日本には百を超える活火山があります。国土は世界中の1パーセントしかない狭い国ですが、火山は世界中に1500あるうちの7パーセントもの割合で存在するのです。地震も世界の10パーセントあまりが日本周辺で起きているそうです。あまりが日本周辺で起きていますから、日本のいつどこで大きな地震が起きてもおかしくないのです。その心構えだけはしつかり持つておきたいものです。

◆日本は台風にも毎年襲われる災害大国ですが、世界でも珍しいはつきりとした四季があり、秋には山々が色とりどりに染まります。実はこれは世界の中では珍しいのだそうです。

◆ヨーロッパの国土は氷河期にほぼ全体が氷河で覆われた為、植生が貧しく、ヨーロッパの秋の山はほぼ黄色一色のみなのに対し、氷河に飲み込まれなかった日本は植生が豊かで、紅葉が多彩で美しいのです。明治期に日本を訪れたヨーロッパの人は、

「日本は国全体が国立公園のようだと称えたそうです。

◆しかし現在、日本中のあちこちで、「カーボンニュートラル」「SDGs」の名のもとに、その美しい山の木々を根こそぎ伐採して、太陽光パネルが敷き詰めにられています。

◆山の木々が自然界において果たす役割は大変大きいものです。木は光合成で二酸化炭素を吸収して酸素を作り出しますし、水を蓄えて水害を防ぎます。土砂崩れを防ぐ機能もありますし、多様な生き物の住み家でもあります。最近クマが人間を襲うニュースを良く目にするのは、おそらくこれが一因の筈です。

◆またその事業者の多くが外国資本というのもあまり知られておらず、大事なインフラを外国に委ねる事自体が非常に不自然です。こうした事をきちんと検証せず、安易に山の木を切ってしまった良い訳がありません。木を大事にするのが本当の「SDGs」の筈です。（禅林 恭山）